



2023年1月30日

各位

会社名 株式会社サインド  
代表者名 代表取締役社長 奥脇 隆司  
(コード番号：4256 東証グロース)  
問合せ先 代表取締役副社長兼管理部長 高橋 直也  
(TEL. 03-6277-2658)

### 上場調達資金の充当予定時期及び金額の変更に関するお知らせ

当社は、2023年1月30日開催の取締役会において、2021年11月17日付の「有価証券届出書」、2021年12月3日付及び2021年12月13日付の「有価証券届出書の訂正届出書」における、2021年12月22日の新規上場での調達資金の充当予定時期及び金額の一部を変更することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 変更の理由

当社は2021年12月22日の東京証券取引所マザーズ(現：グロース市場)への上場時に調達した資金について、1,132百万円を事業規模拡大のために必要な営業部門、開発部門の人材の採用費及び人員増加による人件費に関する運転資金として、756百万円を本社オフィスの増床及び将来の移転や営業所の拡大、「BeautyMerit(ビューティーメリット)」の機能、セキュリティ強化のためのデータセンターの新設等の設備資金として2024年3月期までに充当することを予定しておりました。また、上場調達資金のうち、充当予定が確定していない残額については今後の事業規模拡大のために必要な顧客獲得のための運転資金及び業務提携等に伴う投資資金に充当する予定の資金ではあるものの、具体化する事項があるまでは、安全性の高い金融商品等で運用することを予定しておりました。

しかしながら、当社に必要な営業部門及び開発部門の人材の採用コスト及び新規顧客獲得のコストを抑制しつつ、より確実な事業規模の拡大が可能となるため、上場調達資金をパシフィックポーター株式会社(以下、「パシフィック社」といいます。)の株式の取得資金に充当することといたしました。本株式取得により、パシフィック社が、「かんざし」で培ってきたクラウドサービスにおける開発力及びパートナー企業との連携ノウハウと、当社が「BeautyMerit(ビューティーメリット)」で培ってきた予約管理システムの開発ノウハウ及びフォロー・サポート体制を活用し、パートナー企業との営業面、サービス面の両輪で更なる連携を強化し、理美容店舗が業務負担なくインターネット予約を活用できる体制を整えることで、理美容業界におけるインターネット予約の浸透を加速させます。また、契約店舗数の増加に伴う、膨大なデータを活かし、両社間でのシナジーの創出及びパートナー企業との連携強化によって理美容業界のDX化を推進してまいります。

#### 2. 変更の内容

充当予定時期及び金額の変更の内容は次ページの表のとおりです。変更箇所には下線を付しています。

(変更前)

具体的な用途	金額 (百万円)	充当予定時期
運転資金	1,132	2022年3月期 ~ 2024年3月期
設備資金 (注2)	756	2022年3月期 ~ 2024年3月期
借入金の返済	30	2022年3月期
今後の事業拡大のために必要な顧客獲得のための運転資金及び業務提携等に伴う投資資金	462	—
上記合計	2,380	

(注1). 合計金額につきましては、第三者割当増資による募集株式発行にかかる資金調達予定額を含まない金額に変更しております。これは、2022年1月14日公表の「第三者割当増資の結果に関するお知らせ」に記載の通り、株式上場時のオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による募集株式の発行を実施しなかったことによるものです。

(注2). 設備資金につきましては、人員増加に伴う本社オフィスの増床及び将来の移転、大阪営業所の拡大のための設備投資や地代家賃として、394百万円、また、「BeautyMerit (ビューティーマリット)」の機能、セキュリティ強化のためのデータセンターの新設 (2024年3月期を予定) 及びデータセンター新設までの期間のサーバー費用、セキュリティ費用として、362百万円の合計756百万円を2024年3月期までに充当することを予定しておりました。

下記の金額変更により、現時点では2024年3月期以降の設備投資計画について確定している事項はございませんが、将来のオフィス移転等について手元資金により充当すること等を検討していく予定です。

(変更後)

具体的な用途	金額 (百万円)	充当予定時期
運転資金	910 (480)	2022年3月期 ~ 2024年3月期
設備資金	67 (58)	2022年3月期 ~ 2023年3月期
借入金の返済	30 (30)	2022年3月期
パシフィックポーター株式会社の株式の取得資金	1,373 (—)	2023年3月期
上記合計	2,380 (568)	

(注). 金額欄の括弧内は、2022年12月末までの充当金額を記載しております。

### 3. 今後の見通し

上記変更による2023年3月期の当社業績への影響は軽微ですが、2024年3月期業績への影響は、2023年3月期決算発表時に、これを考慮した当社の業績予想として公表する予定です。

以 上